

《路線のイメージ》

町外便と町内便があり、舟形町民および舟形町に用事がある方なら、どなたでも利用できます。

▼町外便／自宅から県立新庄病院まで運行します。

松橋方面↑↓県立新庄病院
上長沢方面↑↓県立新庄病院

▼町内便／自宅から目的のバス停まで送迎します。

①松橋方面↑↓上長沢方面

(太折、大平地区除く)

②太折・大平地区↑↓町内のバス停
なお、バス停は現在の町営バスのバス停を利用する予定です。

※運輸局へ手続き中のため、運行時間等の詳細は、次回お知らせします。

上長沢

若あゆ温泉

太折

舟形駅
ふなしん

松橋

大平

県立新庄病院

町内便①(松橋方面⇔上長沢方面)

▼運行予定便／

(午前)	松	橋	→	上	長	沢	×2便
	上	長	沢	→	松	橋	
(午後)	松	橋	→	上	長	沢	
	上	長	沢	→	松	橋	

町内便②(太折・大平地区⇔町内のバス停)

▼運行予定便／

(午前)	太	折	→	町内バス停	×1便
	大	平	→	町内バス停	
	町内バス停	→	太	折	
	町内バス停	→	大	平	

※週2回運行

利用の手引きの全戸配布や、利用説明会を行う予定です。
利用説明会は個別開催も受け付けていますので、開催を希望される場合は問い合わせください。

▼問い合わせ／

舟形町まちづくり課地域支援係
☎(32)2111(内線356)

町外便(松橋・上長沢方面⇔県立新庄病院)

▼運行予定便／

(午前)	松	橋	→	県立新庄病院	×1便	
	上	長	沢	→		県立新庄病院
	県立新庄病院	→	松	橋		
	県立新庄病院	→	上	長		沢

まちづくり審議会建議 今後の公共交通のあり方について

今年度、まちづくり審議会では「今後の公共交通のあり方」について町長から諮問を受け、その内容について審議を行い、建議という形で町長に意見を述べました。この建議の内容は、今回の公共交通を考える判断材料となりました。

＜建議内容＞

- ・高齢者等の交通弱者の利便性向上や交通空白地域を解消するために、新たな交通システムの導入を。
- ・ほとんどが空バスに近い運行となっている町営バスを廃止し、「デマンド型乗合タクシー」を拡充運行するのが望ましい。



審議会の様子

33年間ありがとう

町営バスのあゆみ

自家用車の普及により、バス移動のニーズが薄れ採算が見込めない地域では、民間バス業者が運行を行わなくなりました。町でも、昭和60年に山交バス路線が廃止されました。そこで、交通の空白地域を解消するため運行を開始したのが、町営バスです。

【町営バスの主な歴史】

昭和60年・山交バス【舟形↗上長沢】
廃止

・町営バス運行開始
昭和61年・山交バス【舟形↗松橋】
廃止

・町営バス運行拡充
平成6年・若あゆ温泉バス開通
平成17年・若あゆ温泉バス統合

・料金一律200円に
平成19年・山交バス【県立病院↗堀内】
廃止

・乗合タクシー試験運行
平成30年・町営バス廃止
・乗合タクシー開始
・デマンド型乗合タクシーへ